

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	35720
事業名	子どもの権利救済機関運営管理費					
評価担当課	所 属	子)子ども育成 子どもの権利救			電話番号	011-211-2946
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	いじめや虐待等の深刻な権利侵害に限らず、様々なことに悩み、苦しんでいる子どもたちが大勢いる。そして、子どもの権利侵害には、子ども自身が権利侵害を受けていることを意識しにくく、対大人との関係において弱い立場に置かれることが多いという特徴がある。このため、子どもの声を早期に受け止め、子どもの立場に立った専門の救済機関として、「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」(平成21年4月施行)に基づき、子どもの権利救済機関(通称子どもアシストセンター)が設置された。
	事業内容(何を実施し)	①子どもに関する相談に幅広く応じ、適切な助言や支援を行うとともに、権利侵害からの救済の申立てなどに基づき、その子どもの最善の利益を図るため、問題解決に向けた調査や関係者間の調整を行う。 ②子どもや保護者、子どもが育ち学ぶ施設の職員などに、子どもアシストセンターを周知するための広報・啓発活動を行う。 ③関係機関との連携を図るため、他の相談機関に呼びかけて「子どものための窓口連絡会議」を開催するほか、学校など関係機関に対し活動状況の報告・説明を行う。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	次代を担う、かけがえのない存在である子どもたちが、安心して自分らしくいきいきと成長・発達することができるよう、すべての子どもたちが「いじめや虐待から守られる権利がある」ことを理解するとともに、現に権利侵害に悩み苦しむ子どもがいるならば迅速かつ適切に救済される社会。
	他都市の状況	○子どもの権利侵害からの救済に関する条例 ・政令市:川崎市、相模原市、名古屋市 ・その他:兵庫県川西市、岐阜県多治見市ほか
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	39,957 千円	うち特定財源	81 千円	正規職員業務量	2 人工
令和5年度予算額	42,804 千円	うち特定財源	103 千円	正規職員業務量	2 人工
令和5年度決算額	42,021 千円	うち特定財源	121 千円	正規職員業務量	2 人工
令和6年度予算額	48,384 千円	うち特定財源	120 千円	正規職員業務量	2 人工

指標	アウトプット活動指標1	悩みが解決できるよう支援した人数(相談実件数)				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		1,136	1000以上	1,144	1000以上	1000以上		
	↓							
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方							
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	子どもの権利侵害からの救済にかかる実効性を確保するために、子ども自身や保護者などの大人にも、権利侵害及び当機関の周知を進める必要があることから、より効果的な広報活動に取り組む。
来年度以降の方向性	現状維持